

巨樹コースを歩く 人形山・金袋山

実施日 2012年11月4日(日)
 天候 晴
 C L 一柳 昭
 S L 中村 友子
 参加者 齋恵美子、佐藤金治、一柳昭、
 島本陳重、山崎富美恵、鈴木恵
 美子、石附智江、渋谷京子、中
 村友子、伊藤久雄、石原勝正、
 松沢力、小名秀鋭、佐藤政司、
 熊本紗江子、堀江公 計16名
 費用 立川駅⇄奥多摩駅1,240円
 奥多摩駅⇄東日原BS 900円
 合計 2,140円
 タイム 奥多摩駅(8:28~8:35バス)東日原
 BS(9:00~9:10)登山口(9:45)尾根
 分岐(10:48~10:55)ミズナラ巨
 樹(11:15~11:25)人形山(11:33~1
 2:05昼食)金袋山(12:28~12:50)
 人形山(13:05)ミズナラ巨樹(13:
 10)尾根分岐(13:28~13:32)登山
 口(14:15)東日原BS(14:45~14:50
 バス)奥多摩駅(15:20~15:26)



奥多摩駅からのバスは休日は東日原バス停止まりなので日原鍾乳洞の先の登山口まで約35分車道を歩く。

登山口の階段を上がって20分ほどの急登をこなすと「巨樹コース」の標識があり、そちらに進むと10分ほどでT字路に突き当たり左右どちらでも周回できるが踏み跡の濃い方に左折する。

広葉樹の急斜面をジグザクに上がって行く道はなかなか良いものだ。

登山口から約1時間ほどで尾根に合流。ここからの尾根は紅葉が見事である。

尾根を右に上がって行くと一石山、さらに直進すれば人形山へ直登の手前で右前方への道に行く。しばらく登る



とミズナラ巨樹に出会えた。

ミズナラ巨樹を保護するために周りを丸く枯れ木で囲んである。たしかに沢山の人がミズナラ巨樹に触ったり根を踏んだりしたら樹齢数百年のミズナラ巨樹もたちまち寿命を短くしてしまうであろう。ミズナラ巨樹を廻ってみると色々な姿を見せる。このあとミズナラ巨樹の先の斜面を登り尾根に上がって左折すると数分で人形山に着く。小さな標識がなければ通過してしまうような尾根上の小さなピークである。ここで真上の紅葉を見ながら昼食をとる。金袋山への道も最初はなだらかであるが、段々傾斜がきつくなり、一部痩せ尾根がある。



金袋山も人形山と同様に尾根上の平らなところで小さな標識で判明する。右側では一石神社から登ってきた10名ほどのグループが昼食をとっている。この先は30分ほどで鈴坂山に行けるが帰りのバスの時刻を考えて同じ道に戻る。秋山の紅葉とミズナラ巨樹を堪能できた一日であった。



金袋山も人形山と同様に尾根上の平らなところで小さな標識で判明する。右側では一石神社

から登ってきた10名ほどのグループが昼食をとっている。

この先は30分ほどで鈴坂山に行けるが帰りのバスの時刻を考えて同じ道に戻る。秋山の紅葉とミズナラ巨樹を堪能できた一日であった。

(記・一柳 昭)

(写真提供・伊藤久雄、石原勝正)

